

# 第 19 期 営 業 報 告 書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

今治コミュニティ放送株式会社

日頃より、会社運営へのご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます

平成 12 年に創設以来、皆様のご協力のおかげを持ちまして、第 19 期の総会開催の運びとなりました。本年度は予期せぬ新型コロナウイルス感染拡大があり、緊急事態宣言の期間も延長され、収束の見通しが立たないというジレンマの中、各地のイベント中止や町全体の経済の落ち込みの不安が続いております。はやく、以前の生活が戻ることを切に願っております。

さて、弊社の 2018 年度の近見山(親局)の強靱化から始まった、難聴エリア解消のための中継所の設置(5カ所)の工事も完了できました。また、今年度は今治市の協力を頂き、緊急告知ラジオの販売も始まりました。緊急時は自動立ち上げにより、緊急時の様々な情報を提供できるようになりました。収益も増加しましたが、累計赤字の改善と設置した機器等の維持管理等のため、大切に運営していきたいと思っております。

2011 年の阪神淡路大震災を皮切りに、幾多の自然災害が起こっておりますが、地域の「安全・安心」を守るため、日々のきめ細かい地元情報提供するコミュニティ放送局の必要性は、日増しに大きくなっております。毎日、地域に密着した地域の防災、災害情報を分かりやすく伝え、また風化することないように発信し続けることが、弊社の社会使命と思っております。

株主様におかれましては、さらなるご理解とご協力のほどを謹んでお願い申し上げます。